

「さんふらわあ ふらの」見学会を苫小牧で開催

当協会では、7月20日（祝）に株式会社商船三井ならびに商船三井フェリー株式会社よりご協力を得て、苫小牧港にて「さんふらわあ ふらの」の見学会を行いました。これは、日本政府が中心となって行う「第20回『海の日』特別行事」のうち、日本船主協会が参画する「海でつながるプロジェクト」の一環、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」のイベントのひとつとして行ったものです。

苫小牧西港フェリーターミナルに停泊中のフェリー「さんふらわあ ふらの」(総トン数 13,539 トン)の船内見学会に、親子連れをはじめ 700 名を超える市民の参加がありました。参加者はエントランスホールや展望ラウンジなどのパブリックスペースのほか、客室のスイートルームも見学。ブリッジも公開され、船員が航路や海図、船の操作方法などを解説しました。普段目にするのでできない船内の様子に、参加者からは「ブリッジからの眺めが良く、車を入れる場所も広いことに驚いた」などの声が聞かれました。

